



平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年7月10日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 疋田 直太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役・上席執行役員 (氏名) 宮永 俊一郎 TEL 072 (274) 1621
 管理統括本部長(兼) 総合企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第1四半期の業績（平成27年3月1日～平成27年5月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	77,975	0.2	4,729	△11.2	4,124	△15.2	2,646	△9.4
27年2月期第1四半期	77,850	5.8	5,327	30.4	4,866	50.1	2,921	56.4

(注) 当第1四半期累計期間より、売上高と営業収入の合計額を「営業収益」として記載しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	76.31	76.29
27年2月期第1四半期	84.43	84.21

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第1四半期	295,754	90,102	30.5	2,598.00
27年2月期	286,794	88,032	30.7	2,538.31

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 90,102百万円 27年2月期 88,032百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	16.00	—	19.00	35.00
28年2月期	—				
28年2月期(予想)		16.00	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年2月期の業績予想（平成27年3月1日～平成28年2月29日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	153,650	1.3	7,550	△8.2	6,500	△13.1	3,600	△16.6	103.80
通期	300,940	2.4	12,030	1.6	10,000	0.6	5,800	4.6	167.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年2月期1Q	34,682,113株	27年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	28年2月期1Q	779株	27年2月期	769株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年2月期1Q	34,681,335株	27年2月期1Q	34,601,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、その四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成27年7月10日（金）及び7月16日（木）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
商品部門別売上高明細表	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、円安により輸出企業の業績が改善し、株式市場も堅調に推移したことにより、景気回復基調は継続しております。個人消費につきましては、消費増税後の落込みから回復しているものの、依然として力強さに欠ける動きとなっております。

さて、当社は、本年4月に今後3年間を見据えた中期経営計画を公表し、計画達成に向けてツインターボ大作戦として掲げたテーマである、既存店の活性化と在庫の削減への取組みを開始いたしました。

店舗網の拡充の分野では、ホームセンター3店舗、コーナンプロを1店舗出店した他、ホームセンター1店舗を閉店したため、当第1四半期会計期間末現在の店舗数は307店舗（ホームセンター261店舗、コーナンプロ46店舗）となりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の業績は、営業収益77,975百万円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益4,729百万円（前年同四半期比11.2%減）、経常利益4,124百万円（前年同四半期比15.2%減）、四半期純利益2,646百万円（前年同四半期比9.4%減）となりました。

売上高は74,503百万円と、既存店売上高は前年同四半期比2.6%減となりましたが、新店4店舗の出店もありましたので、前年同四半期比100.0%となりました。商品部門別にみると、ホームインプローブメント部門では、塗料・作業用品が伸びた一方で、リフォームが低調に推移しました。ハウスキーピング部門では、インテリア用品が伸びた一方で、家電や日用品は低調に推移しました。カー・レジャー部門では、ペット用品が高い伸びとなりました。

売上総利益は、売上総利益率が35.7%と前年同四半期比0.2ポイント低下したことにより、前年同四半期比0.6%減の26,621百万円となりました。

営業収入は、店舗数の増加に伴い、前年同四半期比4.8%増の3,471百万円となりました。

営業利益は、店舗数の増加などに伴い、販売費及び一般管理費が前年同四半期比584百万円増加したことにより、前年同四半期比11.2%減の4,729百万円となりました。

経常利益は、営業利益が前年同四半期比597百万円減少したことなどにより、前年同四半期比15.2%減の4,124百万円となりました。

四半期純利益は、経常利益が前年同四半期比741百万円減少したことなどにより、前年同四半期比9.4%減の2,646百万円となりました。

なお、上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の変動状況)

当第1四半期会計期間末の総資産は前期末より8,960百万円増加し、295,754百万円となりました。現金及び預金が2,126百万円、商品及び製品が1,081百万円、建物が1,206百万円、リース資産が4,167百万円それぞれ増加したことなどによります。

当第1四半期会計期間末の純資産は90,102百万円で、自己資本比率は前期末より0.2ポイント低下し30.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ2,126百万円増加し、7,106百万円となりました。

当第1四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が4,120百万円となった他、仕入債務の増加額6,485百万円などの収入がありましたが、たな卸資産の増加額1,043百万円及び法人税等の支払額1,044百万円などの支出により、9,015百万円の収入（前年同四半期比7.5%減）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の回収による収入1,903百万円がありましたが、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出2,254百万円、無形固定資産の取得による支出345百万円及び差入保証金の差入による支出322百万円などにより、926百万円の支出（前年同四半期比81.9%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、セール・アンド・割賦バックによる収入2,014百万円がありましたが、借入金の純減少額6,321百万円、配当金の支払額601百万円の支出等により、5,963百万円の支出（前年同四半期比121.4%増）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績見込みとしては、営業収益300,940百万円(前期比2.4%増)、営業利益12,030百万円(前期比1.6%増)、経常利益10,000百万円(前期比0.6%増)、当期純利益5,800百万円(前期比4.6%増)と見込んでおります。上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成27年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,998	7,125
売掛金	3,461	4,899
商品及び製品	70,759	71,840
原材料及び貯蔵品	624	585
繰延税金資産	2,032	1,639
その他	5,245	6,082
貸倒引当金	△249	△238
流動資産合計	86,871	91,935
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	82,503	83,710
土地	29,054	29,054
リース資産（純額）	20,917	25,085
建設仮勘定	1,987	1,902
その他（純額）	9,079	9,044
有形固定資産合計	143,541	148,796
無形固定資産	4,510	4,822
投資その他の資産		
投資有価証券	1,145	1,220
差入保証金	46,475	44,924
繰延税金資産	454	359
その他	3,833	3,732
貸倒引当金	△38	△37
投資その他の資産合計	51,870	50,199
固定資産合計	199,922	203,819
資産合計	286,794	295,754
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,718	29,203
短期借入金	13,000	1,000
1年内返済予定の長期借入金	28,716	28,944
1年内償還予定の社債	156	—
リース債務	892	1,089
未払法人税等	1,323	1,192
賞与引当金	1,251	1,892
その他	10,799	11,335
流動負債合計	78,857	74,657

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成27年5月31日)
固定負債		
長期借入金	74,643	80,094
リース債務	20,598	24,653
受入保証金	13,312	13,423
商品自主回収関連損失引当金	3,165	2,885
資産除去債務	2,251	2,333
その他	5,932	7,605
固定負債合計	119,904	130,995
負債合計	198,762	205,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,921	17,921
利益剰余金	52,147	54,135
自己株式	△1	△1
株主資本合計	87,726	89,714
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	310	385
繰延ヘッジ損益	△5	2
評価・換算差額等合計	305	387
純資産合計	88,032	90,102
負債純資産合計	286,794	295,754

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	74,537	74,503
売上原価	47,744	47,882
売上総利益	26,792	26,621
営業収入	3,313	3,471
販売費及び一般管理費	24,778	25,363
営業利益	5,327	4,729
営業外収益		
受取利息	34	31
助成金収入	—	54
為替差益	118	28
その他	42	29
営業外収益合計	196	144
営業外費用		
支払利息	518	627
その他	138	121
営業外費用合計	657	748
経常利益	4,866	4,124
特別利益		
受入保証金解約益	42	—
特別利益合計	42	—
特別損失		
固定資産売却損	23	—
固定資産除却損	0	4
減損損失	51	—
特別損失合計	75	4
税引前四半期純利益	4,833	4,120
法人税、住民税及び事業税	1,966	991
法人税等調整額	△54	482
法人税等合計	1,912	1,473
四半期純利益	2,921	2,646

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	4,833	4,120
減価償却費	1,953	2,120
のれん償却額	41	41
商品自主回収関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△480	△279
固定資産売却損益 (△は益)	23	—
固定資産除却損	0	4
減損損失	51	—
受取利息及び受取配当金	△34	△31
支払利息	518	627
売上債権の増減額 (△は増加)	△677	△1,438
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,995	△1,043
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,682	6,485
その他	1,604	29
小計	11,521	10,636
利息及び配当金の受取額	2	1
利息の支払額	△451	△577
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,322	△1,044
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,751	9,015
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,538	△2,254
有形固定資産の売却による収入	35	—
無形固定資産の取得による支出	△113	△345
差入保証金の差入による支出	△704	△322
差入保証金の回収による収入	404	1,903
預り保証金の受入による収入	47	260
預り保証金の返還による支出	△175	△163
その他	△85	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,129	△926
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14,000	7,000
短期借入金の返済による支出	△23,000	△19,000
長期借入れによる収入	11,900	12,500
長期借入金の返済による支出	△7,701	△6,821
リース債務の返済による支出	△116	△266
セール・アンド・割賦バックによる収入	3,531	2,014
割賦債務の返済による支出	△669	△632
社債の償還による支出	△156	△156
配当金の支払額	△480	△601
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,693	△5,963
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,928	2,126
現金及び現金同等物の期首残高	4,323	4,980
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,252	7,106

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプロブメント (DIY用品)	30,264	99.2
ハウスキーピング(家庭用品)	29,598	99.2
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	13,432	103.7
その他	1,209	98.5
合計	74,503	100.0

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプロブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。